

日円原地区 農村地域防災減災事業

全体事業費 268,000千円
R7当初予算額 40,000千円

【事業概要】

- ・日円原ため池は加漕地区 農地中間管理機構関連農地整備事業により整備している農地に用水を供給するため池です。このため池は、耐震性能調査の結果、地震に対する安全率が基準値を下回っており、地震時や豪雨時にため池下流の農地や民家・市道に多大な被害を及ぼすことが想定されるため、本事業により堤体や取水施設、洪水吐等の改修工事を行います。

事業進捗率（R6末時点）48.4%

【事業箇所】

大田市三瓶町志学



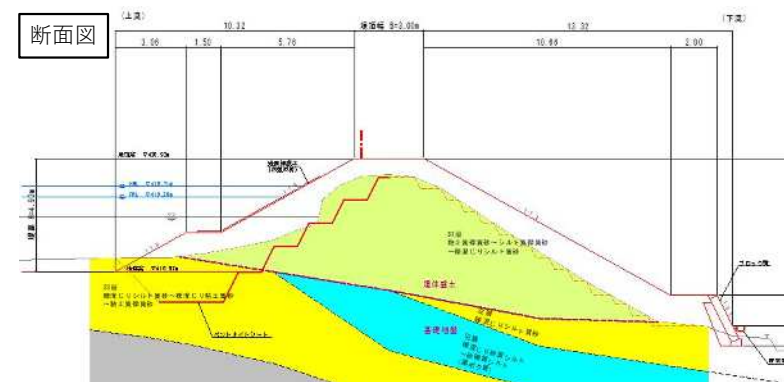
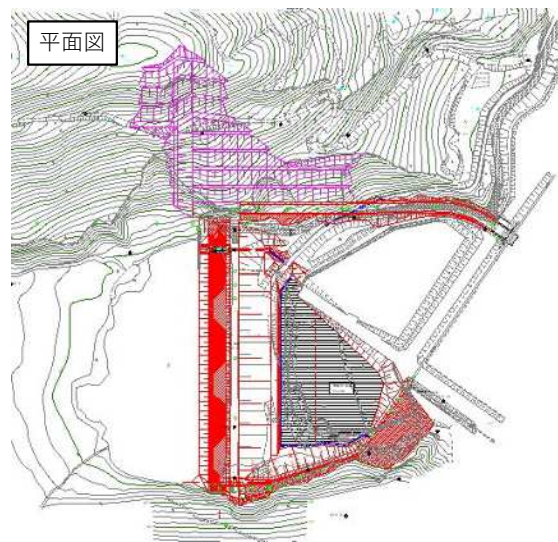
【R7年度事業内容】

- ・堤体工、取水施設工
洪水吐工 1 式

【事業計画】

〔日円原ため池〕

- ・堤体工（H=4.9m、L=94.2m） 1 式
- ・取水施設（斜樋・底樋）工 1 式
- ・洪水吐工 1 式



【期待される整備効果】

- ・本事業で堤体の地震・豪雨対策および取水施設の老朽化対策を実施することにより、ため池下流域の安全が確保されるとともに、ほ場整備を行った農地へ安定した農業用水の供給が可能となります。